

大阪医科大学 仁泉会ニュース

仁泉会ニュース 第 45 巻 6 号

発行所 高槻市大学町 2 ノ 7
〒569- 大阪医科大学仁泉会

8686 電 話 072-682-6166

FAX 072-682-6636

発行者 河 野 公 一
6,080 部U R L <http://www.jinsenkai.net/>

暑中お見舞い申し上げます。

厚さいよいよきびしき折柄 ご自愛のうえ いよいよご発展を お祈り申し上げます。

平成 26 年 盛夏

大阪医科大学仁泉会役員一同

平成 26 年 6 月号 目 次

1. 暑中お見舞い申し上げます。…………… 1p
2. 支部だより
 - 平成 25 年度 仁泉会愛知県支部総会 …………… 学 14 期 神谷鋼彦 … 2p
 - 報告 京都仁泉会総会・学術講演会 …………… 学 37 期 寺村和久 … 3p
 - 平成 26 年度仁泉会大阪府連第 2 回理事会・仁泉会大阪府支部連合会支部長会 …………… 学 25 期 中 透 … 5p
 - 仁泉会大阪府支部連合会秋季学術講演会のお知らせ …………… 6p
 - 平成 26 年「仁泉会姫路地区総会（播州会）・学術講演会」報告 … 学 47 期 大室智士 … 7p
 - 香川県人会 食事会開催のご案内 …………… 8p
3. クラス会だより
 - 大阪医科大学昭和 38 年卒業 38 会 …………… 学 12 期 太田 稔 … 9p
 - 平成 26 年度 36 会同窓会報告 …………… 学 14 期 島田真久 … 10p
4. 仁泉ひろば
 - どうでもエエ話 (2) …………… 学 4 期 西村 保 … 12p
 - 学歌「はた崑崙か、ゴビの原……」〈其の 3〉 …………… 学 9 期 渡辺信治 … 12p
 - 平成 25 年度大阪医科大学バスケットボール部 OB・OG 会総会 … 学 38 期 瀧谷公隆 … 13p
5. リレーエッセイ
 - 蕎麦打ちに挑む …………… 学 25 期 小木曾和夫 … 16p
6. 会員追悼
 - 宮里 昂君（近畿大学医学部名誉教授）を偲ぶ …………… 高 17 期 中田勝次 … 17p
7. 冊子切り抜き
 - 田中英高先生 …………… 19p
8. 本部だより
 - 会員計報 …………… 20p
9. 編集後記 …………… 21p

支部だより

平成 25 年度 仁泉会愛知県支部総会

神谷鋼彦 (学部 14 期)

表記の総会を平成 26 年 3 月 29 日 (土)、キャッスルプラザで開催しました。今回は御来賓として仁泉会理事長河野公一先生、仁泉会岐阜県支部長小木曾和夫先生、同会計操裕先生、三重県支部長子日光雄先生、同会計中川俊一先生が出席され、講演会講師は藤田保健衛生大学腎泌尿器外科臨床教授日下守先生 (学 40 期) をお招きしました。支部会員は 15 名が参加しました。

午後 4 時開会、石垣先生の司会で総会を開始、支部長神谷が開会の挨拶の中で、会員の榮譽として、安形篤先生の叙勲 (藍綬褒章)、鈴木潔先生の愛知県知事表彰を披露しました。議事は近藤先生を議長に選出し、柴田先生の庶務報告の後、物故の支部会員戸田稲三先生に対して黙祷を捧げました。会員の近況として両先生の叙勲、表彰の他柴田真一先生の名古屋市緑区医師会長御就任を披露しました。次に山本先生が会計報告を、同会計監査報告を会計監査代理加藤先生が行いました。

今回は役員改選の年度で新支部長に石垣宏先生を選出、神谷は参与となり、その他の役員は全員留任を承認し、新支部長石垣先生が就任の御挨拶をされ総会は終了しました。

来賓御挨拶では河野公一先生が仁泉会の近況を報告されました。関東地区の仁泉会支部の立ち上げに動いているが、全国には支部が存在しない県もある。このような地区は県を越えた広域化も検討しなければならない。今回愛知、岐阜、三重三支部が新三水会という合同の交流会を設立したことは注目に値すると述べられ、我々は意を強くしました。岐阜県支部長小木曾和夫先生、三重県支部長子日光雄先生からはそれぞれの支部の状況を報告されました。小木曾先生は支部総会出席者を増やすため学術集會に力をいれていると御話されましたが、如何に参加者を増やすか苦勞している状況は三支部共通であると思いました。

講演会は日下守先生によって「腎移植とロボット手術」と題して行われました。講演の概要は日本における腎移植の現状、海外では献腎が多いが日本では生体腎移植が多い。最近臓器移植法の改正によって脳死下臓器提供が増加しつつある。腎移植に関わるようになったのは平成 7 年ハーバード大学外科学研究所に留学し、腎移植特に慢性拒絶反応に関する研究を行ったことに始まる。平成 14 年藤田保健衛生大学泌尿器外科に移動し



平成26年3月29日

大阪医科大学仁泉会愛知県支部総会

於キャッスルプラザ

前列左から

神谷鋼彦 小木曾和夫 日下 守 安形 篤 近藤龍夫 河野公一 子日光雄 加藤鈴幸 山元貞彦 石垣 宏

後列左から

操 裕 田中三枝子 中川俊一 井上憲夫 嶋崎 宏 山本明和 柴田真一 藤岡正信 江口秀史 葛谷雅文 (敬称略)

てから心停止下献腎移植、脳死下献腎移植、生体腎移植に本格的に関わるようになった。同大学は現在まで 530 例以上の献腎提供を行い、日本では最多の心停止下献腎提供の施設である。移植には慢性拒絶反応を伴うが、これを如何に克服するかが重要である。これまでの腎移植の基礎研究と臨床成績を報告する。近年ロボット支援手術は前立腺癌を中心に取り組んでいるが、当大学では前立腺、腎、膀胱を含めてすでに手術症例数 400 例を超えている。実際の手術手技を映像で供覧する。以上最先端の手術の模様を目の当りにして医学医療の進歩に驚嘆すると共に、非常に迫力ある講演でした。日下先生のエネルギーあふれる活躍ぶりを賞賛し、今後のますますの御発展を祈念いたします。

その後記念撮影を行い、懇親会に移りました。柴田先生の司会で会が進められました。山元貞彦先生の乾杯の音頭で始まり、参加者全員が近況報告を兼ねた自己紹介の後、なごやかに談笑の花が咲き、フィナーレは参加者一同声高らかに校歌を合唱、名残を惜しみつつ次回での再会を誓い終了しました。今回は本部から河野理事長先生が御出席され、仁泉会との連携をさらに深めることができました。そして岐阜、三重両県の支部長先生に参加いただき、次回の新三水会開催に向けて一步を踏み出しました。これを機会に各支部の活動がますます活発化することを期待いたします。

総出席者（敬称略）

御来賓

河野公一（学 21 期） 小木曾和夫（学 25 期）

子日光雄（学 25 期） 中川俊一（学 31 期）

操 裕（学 45 期）

講演会講師

日下 守（学 40 期）

支部会員

山元貞彦（高医 20 期）

近藤龍夫（学 2 期） 安形 篤（学 13 期）

加藤鈴幸（学 14 期） 神谷鋼彦（学 14 期）

石垣 宏（学 16 期） 嶋崎 宏（学 18 期）

山本明和（学 21 期） 田中三枝子（学 23 期）

藤岡正信（学 23 期） 前田敏子（学 24 期）

井上憲夫（学 25 期） 江口秀史（学 30 期）

柴田真一（学 30 期） 葛谷雅文（学 32 期）

報告 京都仁泉会総会・学術講演会

平成 26 年 5 月 17 日 於：京都ホテルオークラ

5 月 17 日、京都ホテルオークラにて京都仁泉会総会ならびに学術講演会が開かれました。水谷均会長の開会の辞のあと、今回は学術講演会、その後に京都仁泉会総会の順で行われました。太田 稔先生が議長を務められ、総会ではまず、この 1 年間に鬼籍に入られた 5 名の先生方、石浦恒夫先生（高医 18 期）、山内和男先生（学 3 期）、鎌田達雄先生（学 10 期）、加知一友先生（学 30 期）、宇野雅史先生（学 31 期）のご冥福を祈り黙祷を捧げました。第 1 号議案（事業報告）、第 2 号議案（決算等）、第 3 号議案（2014 年度事業計画案）、第 4 号議案（2014 年度予算計画案）は全て賛成多数で可決・承認されました。

総会の前に行われた学術講演会は、松本恒司先生の司会、石原 正先生が座長を務められ、大阪医科大学 循環器内科準教授の星賀正明先生より「血管を診る 2014」の特別講演を頂ました。

1993 年頃から急性冠症候群の概念がかわり（急性心筋梗塞は血管が次第に狭くなって起こるのではなくプラークの破裂で起こる）、と同時に冠動脈造影をこえたイメージングが必要となった。血管造影のみならず IVUS（血管内超音波）、近赤外線を用いた OCT：Optical coherence tomography（ステント留置されていてもプラーク・線維性被膜が見える）といった手法とマルチスライス CT（320 列）により治療前、治療後のフォローもしやすくなった。特にマルチスライス CT の利用で上行大動脈に石灰化があれば 7～8 倍の確率で冠動脈狭窄があることがわかったり、突出する大動脈粥腫があれば脳梗塞や下肢動脈閉塞を起こしやすいこともわかってきた。

冠動脈疾患は若年化がすすんでいる。魚摂取の低下も原因であるが家族性高コレステロール血症にも留意する必要がある。① LDL > 180 ② xanthoma（手背、肘等）③ 動脈疾患の家族歴（若年）の 2 つ以上あれば該当し 1 人／300～500 人の頻度である。

プラークの安定と内皮機能との関連は重要であるが内皮機能を簡便にみる検査として尿中アルブ

ミン量が指標になる可能性がある。

治療はまずプラークの安定化が重要でスタチンと EPA の併用が効果的である。

座長の石原先生からもお話しがあったが、三島救命救急センターでの研究成果から急性大動脈解離と急性冠症候群との鑑別に D ダイマーが有用であること、成人先天性心疾患外来を循環器内科で始められたことを最後にお話しされた。

部屋を移動しての懇親会は、松本恒司先生の司会で、水谷 均会長の挨拶、内田 實先生の乾杯の挨拶の後、宴が始まりました。松本先生の司会進行は絶妙で毎回感銘を受けております。いつもの和やかな雰囲気の中歓談が続き、あっという間に時間が過ぎて行き曾我部 俊大先生の中締めとなりました。

出席者名 (22 名・敬称略)：内田 實 (学 12) 太田 稔 (学 12) 勘田紘一 (学 15) 今村喜久子 (学 17) 奥村正治 (学 20) 清水鴻一郎 (学 22) 富岡 曄 (学 22) 舟木 亮 (学 22) 田代 博 (学 23) 西本 孝 (学 23) 森本博子 (学 24) 浅

田修二 (学 25) 石原 正 (学 25) 野田春夫 (学 25) 松本恒司 (学 26) 水谷 均 (学 26) 曾我部俊大 (学 27) 岩瀬知行 (学 31) 寺崎充洋 (学 33) 寺村和久 (学 37) 塩見聡史 (学 44)

講師：星賀正明 (学 34)

文責 寺村和久 (学 37)



平成 26 年度仁泉会大阪府連 第 2 回理事会・仁泉会大阪府支部連合会 支部長会

仁泉会大阪府連は平成 26 年 5 月 10 日（土）午後 3 時よりホテルグランヴィア大阪 21 階「特別会議室」にて出席者 13 名、欠席者 5 名で第 2 回理事会を開催した。

佐藤会長の挨拶で始まり、案件事項の平成 25 年度仁泉会大阪府支部連合会収支決算書（案）の監査報告が学 10 期谷川 泉先生よりされた。

この後当ホテルで行われる支部連合会支部長会次第についての説明がされ、次に平成 26 年 11 月 8 日（土）に行われる大阪府連秋期学術講演会式次第（案）が承認された。

次回理事会は平成 26 年 8 月 9 日（土）に納涼会として当ホテルで行われる。

同日午後 4 時 30 分より当ホテル 20 階「名庭の間」にて大阪府支部連合会支部長会が執り行なわれた。

まず学 25 期大西先生が開会と進行の流れを説明され、次に佐藤会長のご挨拶があり、その中で空白の支部があり、組織率が 50%に届かないこと、支部の活性化が必要であることなど今後の問題提起と会員増加の必要性を述べられた。

会務報告では、大西先生が大阪府下 50 支部で支部長不在が 7 支部あること、大阪府の仁泉会組

織率が 43%であること、平成 25 年 11 月 9 日の学術講演会参加者が 49 名であったことを報告された。その後平成 25 年度 19 名の物故者に黙祷がされた。

次に平成 25 年度事業報告が寺内副会長より報告された。

議事では、仁泉会大阪府支部連合会平成 25 年度収支決算書（案）が学 27 期上野先生より説明され、監査報告が谷川先生よりされ承認された。平成 26 年度事業計画（案）が寺内副会長より報告され承認、平成 26 年度収支予算書（案）が上野先生より報告され承認された。

新支部長 6 名の自己紹介が西区の学 32 期浅野先生、旭区の学 20 期上出先生、阿倍野区の学 24 期福本先生、茨木市の学 32 期中島先生、堺市の学 27 期村木先生と泉大津市の私中が順にスピーチし、以前よりの各支部長もご挨拶された。

河野公一仁泉会理事長が到着され、早速ご挨拶された。

本年の医師国家試験が全国でワースト 5 に入ったということで立て直しに大変である。

高槻中学・高校との法人合併を行った。今後も大阪薬科大学、関西大学という話もあるので見守ってほしい。看護学部が今年初めての卒業生を出したことで軌道に乗るだろう。

3 月に関東地区仁泉会を立ち上げて頂きました。



酒谷教授を中心に発展するようにお願いしたい。本年は高知は良いのですが、他の四国 3 県では仁泉会は稼働していないので四国を 1 ブロックとして活性化したい。など抱負をはっきりと述べられました。

大西先生の閉会の辞で懇親会に入った。

懇親会も佐藤先生のご挨拶のあと、谷川先生の乾杯のご挨拶で和やかに会は進行し、まだ前で自己紹介をされていない先生が順に登壇され賑やかな中でスピーチを聞き、和気藹々と楽しい時を過ごし、散会となった。

広報担当 学 25 期 中 透

支部長会出席者

(H26. 5.10 グランヴィア大阪)

西 区	22 期	浅野 彰彦
北 区	19 期	末澤 慶昭
旭 区	20 期	上出 茂夫
城 東 区	29 期	福田 吉彦
東 成 区	23 期	宮本 肇
阿 倍 野 区	24 期	福田 敏子
東住吉・平野区	21 期	園谷 昇

大阪医科大学	28 期	米田 博
本 部	21 期	河野 公一
摂 津 市	22 期	黒本 成人
茨 木 市	32 期	中島 周三
高 槻 市	22 期	櫛原 茂之
寝 屋 川 市	17 期	河野 能治
八尾・柏原市	27 期	辰巳 昭央
松 原 市	20 期	松本 泰仁
堺 市	27 期	村木 宏要
貝 塚 市	35 期	川崎 康寛

役 員

会 長	12 期	佐藤 公彦
副会長	17 期	寺内 陽
副会長	28 期	霜野 良一
理 事	20 期	革島 康雄
	21 期	津本 清次
	25 期	大西洋一郎
	25 期	中 透
	27 期	上野 豊
	33 期	御前 治
監 事	10 期	谷川 泉
	11 期	定延 和夫

仁泉会大阪府支部連合会秋季学術講演会のお知らせ

今年も恒例の学術講演会を開催致します。ご多忙のところ誠に恐縮ですが今からご予約お加え頂きますようお願い申し上げます。講演後、懇親の場もご用意しております。是非お気軽にご参加下さい。

日 時：平成 26 年 11 月 8 日(土) 午後 4 時から

場 所：ホテルグランヴィア大阪

特別講演：「演題未定」

日本医師会（大阪府医師会）生涯教育講座（1.0 単位）

共催：仁泉会大阪府支部連合会、興和創薬(株)

平成 26 年「仁泉会姫路地区総会 (播州会)・学術講演会」報告

平成 26 年 3 月 15 日（土）、日航姫路ホテルに於いて「仁泉会播州地区連合総会・学術講演会・懇親会」が開催されました。開会にあたり、本年 1 月 24 日にご逝去になられた長久雅博先生（前会長、学 16 期）のご冥福を祈り全員で黙祷を行った後、新会長を岡村信介先生（学 23 期）、次期会計を吉田悌三郎先生（学 27 期）にお引き受け頂く事を全会一致で承認致しました。

学術講演には「大阪医科大学 腎不全・腎移植総合管理センター」平野一先生（学 47 期）をお招きし、「腎移植の基礎と臨床」のタイトルで御講演いただきました。平野先生は平成 10 年に本学卒業後、福岡大学腎臓内科に入局。福岡徳洲会病院・仙台社会保険病院・沖永良部徳洲会病院・東京女子医科大学泌尿器科での御勤務の後、平成 24 年 8 月 1 日から大阪医科大学泌尿器科に着任され、現在は上述のセンター准講師としてご活躍です。非常に興味深い講演で、その要旨は以下の通りでした。

・日本では腎代替療法として血液透析が圧倒的に

多く、移植症例は少ない。その中でも献腎移植の割合は少なくドナー不足は深刻で、平均待機期間は年々長くなり 15 年程度である。とくに関西では献腎移植が少ない。

- ・献腎移植が抱えるドナー不足を解消するための手術として生体移植があるが、それでも日本で施行されている生体腎移植軒数は腎移植希望者数に対してまだまだ少ないというのが現状である。
- ・生体腎移植では夫婦間移植が多く全体の 1 / 3、移植の可否にはドナー・レシピエントの健康状態やリンパ球のマッチングなどを参考にしている。ABO 血液型や HLA タイプの違いはほとんど問題にならない。糖尿病性腎症例にも積極的に勧めている。
- ・生体腎移植の生着率は免疫抑制剤の進歩により向上、5 年生着率は 90% を超え、今後も長期生着は上昇していくものと思われる。レシピエントが高齢の場合でも条件がクリアされれば行える手術であるが、75 歳を超えることは極めて稀である。
- ・レシピエントは術後 2 週間程度で退院し、数ヶ月ではほぼ通常の社会生活を送る事が出来るようになる。ただし、免疫抑制剤は原則的に終生内



服が必要である。

- ・懸念されるドナーの術後腎機能低下率は 30% 程度だが、長期腎予後についてはほぼ問題ないレベルである。
- ・平成 25 年 4 月から本年 3 月まで大阪医科大学病院で施行された生体腎移植は 6 例で少しずつ増加しており、現在のところは月 1 例ペースで行うまでになっている。まずは関西での症例数第一位を目指してスタッフ一丸となって取り組んでおり、仁泉会の皆様の患者さんで生体腎移植を希望される方が居られる場合は、是非ご紹介頂きたい。

私（大室）自身は整形外科医で全くの門外漢ですが、これまで脊椎外科を専門としてきた関係上、透析アミロイドーシスに起因する脊椎疾患に苦しむ患者さんを多く診て参りました。その経験からも、様々なハードルが存在するとは思いますが、生体腎移植は是非とも推進して頂きたい治療法であると強く感じました。

尚、講演会後の懇親会は学歌斉唱の後に始まり素晴らしい諸先輩方と宴席を共にさせて頂いたのですが、改めて大阪医科大学という母校の懐の深さ（良い意味での大らかさ、とでも云いましょうか）を確認させていただいた有意義な会でありました。しかし聞くとところによると、ここ数年は播磨地区に於ける仁泉会々員数・総会出席率ともに顕著に低下しているとの事で、私、斯様な若輩者ではありますが、微力ながらも何らかの貢献をしたいとの意を得ました。

尚、懇親会終了後、上記の通り随分ご立派な御講演を頂いた平野先生ですが、学生時代の同級として彼の真の姿を知る者としては、その化けの皮を剥がすべく無理矢理連れ立って姫路の夜の街に消えて行った事は云うまでもありません…（以下割愛）。 文責 大室智士（学 47 期）

参加者（敬称略）

段武夫（学 6 期） 福本攻（学 15 期）

木村剛（学 17 期）

松岡伸二（学 19 期） 岡村信介（学 23 期）

吉田悌三郎（学 27 期）

宮本茂好（学 29 期） 大室智士（学 47 期）

平野一（学 47 期）

香川県人会 食事会開催のご案内

香川県出身者や香川県に関係する仁泉会会員や 大阪医科大学附属病院勤務の職員で、香川県人会を開催しております。今年は下記にて開催致します。

開催日時：8 月 2 日土曜 18 時から

場 所：料亭 きんなべ

大阪府高槻市富田町 5-18-17

電話 072 - 696 - 0390

会 費：10,000 円（ただし学生 3,000 円）

申込み先：大阪医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸
部外科 萩森伸一（PHS：6312）

締 切 日：7 月末頃まで

追記：香川県出身者や香川県に関係する者で作る会です。年一回集まって交流会を開催しています。お気軽にお問い合わせください。

仁泉会年会費 納入のお願い

年会費

平成 26 年度 10,000 円

平成 25 年度 10,000 円

平成 24 年度 10,000 円

納入のご協力をよろしくお願いいたします。

事務局 会計係

クラス会だより

大阪医科大学昭和 38 年卒業 38 会

毎年で開催されている恒例の 38 会が昨年平成 25 年の京都で次回は大阪の会場だと決めていた通り、大阪、兵庫の幹事の先生のお世話で今年の平成 26 年 4 月 12 日（土）有馬温泉「中の坊 瑞苑」での一泊の会が設えられました。

当日天候に恵まれ各自が直接に現地の中の坊に午後 5 時 40 分に夫人同伴組や、お独りでの出席など 26 人が集合しました。葉桜の残る有馬は春の名残りの温泉街でした。

総会の開催に先だち大広間で集合写真を撮影されました。一休みの後、総会に移りました。総会の司会、進行を秋岡先生が受け持ち、開会の挨拶で、昨年の京都での同期会に続いてのご出席の労についての感謝と再会の歓びを述べられました。

矢崎晴雄、松田春洋の先生の訃報を報告し、ご逝去に黙祷を捧げてご冥福をお祈りしました。

植木先生（大阪医科大学理事長）より大阪医科大学の現況報告がされ、建物の拡張として、手術棟の建築に着手していること、高槻中学校、高校

と大阪医科大学との経営合併がされたこと、など話されました。（大阪医科大学の教学の付属との意味ではないこと 筆者注）

会計報告が丸山優子先生よりされ承認されました。残金の一部を大阪医科大学に寄付することが承認されました。

審議事項として、来年平成 27 年 4 月 12 日、13 日の開催地は京都にして、内田、松原、太田先生が幹事を務めることに決められました。

宴会に進み、西村先生の司会で出席の各自の近況を語っていただきました。初めの西村先生は今も診療を続けていられる中でのご夫人と共に毎回の出席の一人です。

久し振りのご出席の松原先生は、今夏には消化管内視鏡検査を膨大な数の症例を経験された息子さんに世代交代の予定だそうで、乾杯の発声をお願いしました。再会の歓びと健康を祈って乾杯をしました、続いてご夫婦で皆勤出席の大西先生は老健施設の勤務を続けておられ、今もレポート作りなど勉強を続ける毎日で、今日は息子さん、自慢のお孫さんと大阪の吉本新喜劇、ハルカス見物の後、有馬に参上したと、遠来の吉岡先生は土曜日日曜日にも検診の仕事をこなしておられ、多忙の中のご参加で挨拶のあとに来年の出席にはゆっくりするとのことで中座されました。



後列（左から）西村、植木、大崎、平野、内田、山本、秋岡、大西

中列（左から）梶川、吉岡、奥、奥夫人、大崎夫人、植木夫人、平野夫人、三村、松原

前列（左から）大西夫人、三村夫人、梶川夫人、丸山優子、丸山俊郎、西村夫人、内田夫人、森上さん

丸山優子先生は夫君の丸山俊郎先生が嘗て務められた高槻市医師会会長に就任されました、私どもの年代で大職に就かれた意気込みを尊敬するとともに、一層の健康維持に留意され、大所帯の医師会の会務に就かれることを祈りたいと思います。

三村先生の話では、学生時代の麻雀仲間のエピソードを、思い出しながらの三村節の語り口は相も変わらず、人の本心を探る話でした。京都での 38 会のお世話を一手に引き受けていただいている内田病院の内田先生は、丸山先生の意気込みを見て、今少し病院院長を頑張りたいとのこと（一同拍手）。

つづいての、第一線の仕事を引退された後、年齢を経てもそれぞれが老健施設、老人施設などに勤めつつ医療に関わっておられる生活を送れることは医師の仕事をする者にとって幸いなことであるとの、秋岡先生の述懐には同感であります。梶川先生、山本先生、奥先生は引退の際それぞれにご苦勞の話があったことを披露された。さて宴会の懷石料理は旬の筍、落ち鮎も加わった京料理は美味しくいただきました。

宴会の後、2 階の喫茶バーで飲みものを飲みながら、7～8 人で歓談の時を過ごしました。

翌日 13 日は午前 11 時 30 分に、タクシーに介乗して神戸中央区北野クラブ付属のソラに移りました。部屋を繋ぐ廊下の壁の色調がブルーとブラックに統一されたモダンな感じの、各種のパーティー、結婚式のホールのための空間を持った高台にある建物です。フレンチのコース料理をいただきました。デザートタイムはお部屋を変えて用意されていました。

何れの部屋も高台からの見晴らしがよく神戸の街が一望出来る位置でした。ゆっくりとケーキを味わいながら午後の歓談の時を過ごしました。来年の再会を約束して午後 3 時に解散して帰途につきました。

出席者：内田 實夫妻、植木 實夫妻、奥 日出一夫妻、大崎 洲夫妻、大西正則夫妻、梶川建造夫妻、西村道也夫妻、三村峻三夫妻、平野勝彦夫妻、太田 稔、松原 健、山本哲也、吉岡達夫、丸山俊郎、丸山優子、会員 16 名、夫人 10 名
敬称略

（文責 太田 稔 学 12 期）

平成 26 年度 36 会同窓会報告

今年の総会は、大阪組の田崎、藤井、横見各先生のお世話で大阪城を見下ろすホテルニューオータニ大阪で開催され、当日参加のみの、井上、魚橋、奥沢、大塚、喜田、近藤、小谷、児玉、中村、八幡に観光、ゴルフ組を加えた計 26 名の参加があった。会に先立ち、四方先生以後に亡くなった、高知の田所、愛媛の永井両先生への黙祷がなされ総会に入った。島田より、植木大学理事長の話として「四方先生のご厚志は教育事業に使わせて頂き、また、寄贈されたお礼に、解剖別館前に、大阪医科大学「憩いの広場」（通称：四方広場）として、整備し、一般市民に開放して四方先生を顕彰します」との談話があった旨の報告がなされた。また、故人の希望で永代供養が瓢箪山にある往生院六万寺で大学の主催で行われ、四方家親族、植木理事長、佐野理事、大槻参与ほか財務部事務方、同窓より石崎、横見、島田が出席したことが併せて報告された。来年は、卒後 50 年の節目にあたるので、京都で開催されることが決定された。



観光組

翌日の観光組には、有澤、上原、大澤、川部、神谷、島田、杉之下の 7 名が参加した。五月晴れの天気恵まれ、ホテル前にある大阪城港よりアクワライナーに乗船し、大川堤の新緑をめながら淀屋橋港で下船、明治初期に活躍した福沢諭吉、大村益次郎、長与専斎、大島圭介等の多くの塾生を輩出した緒方洪庵の「適塾」を訪れた。今年は洪庵没後 150 年、適塾創設 175 周年にあたり、昨年より半年かけた平成の耐震大改修も終わり、丁度、3 日前に一般公開が始まったところで運よく

見学することができた。中之島の満開のバラ園を見学後、平成 22 年四方朋子先生の呼びかけでおこなった、毛馬桜ノ宮公園にある「桜の会・平成の通り抜け」事業（委員長安藤忠雄）での桜募金で実現した 36 会寄贈の 2 本の桜を見学、ネームプレートに刻まれた各人の名前を確認し、4 メートル程に育った木の横で記念撮影を行った。最後に、グランフロントの地下にある世界ビール博物館で乾杯し、来年の再会を期して別れた。

（文責 島田 学 14 期）



ゴルフ組

ゴルフ組も晴天に恵まれた 36 会ゴルフコンペが、井上誠一氏設計の名作と言われる枚方カントリー倶楽部で開催されました。大阪医大でレディースを含めゴルフ愛好者の多い学年でありましたが、今回は、石崎、横見、田崎、宮澤、藤井、中島、吉田、福永、内藤の 9 名の参加者でした。コースの攻め方は見た目より難しく、第一打は少し曲がっただけで、第二打はスライス、または、フックボールが要求され、高く上げて止まる球が必要となる砲台グリーンが数カ所あり、失敗するとダブルスコア以上になる難コースに全員悩まされ、スコアは[㊟]で、ベストグロス同スコアで、田崎、宮澤、ハンディに恵まれて優勝内藤、2 位田崎、3 位中島となりました。私達シニア世代に入り、スコアを競わず、一日無事に 18 ホール消化した後、スコアはダメでも誰でも一打、二打はナイスショットがあるので、19 番ホールで食事、お喋りしながら大いにその事を楽しむ、正しく今日もその一日でありました。

（文責 内藤 学 14 期）



総会写真

仁泉ひろば

どうでもエエ話 (2)

学 4 期 西村 保

ホルモンと放るもん (ほうるもん)

ホルモンとは生体内で作られ、この個体の形態形成、代謝、成長、行動発現、その他の生理的過程に特定の影響を及ぼす物質であり、1905 年にイギリスの生理学者スターリングによって提唱された用語で、ギリシャ語で「興奮させる」の意味である。彼の定義によれば「ホルモンとは動物体内の特定の腺（内分泌腺）で形成されて血液中に分泌され、その腺から遠く離れた体内の他の器官に運ばれ、そこで、微量で特殊な影響を及ぼす物質である」とした。

このホルモンには成長ホルモン、甲状腺ホルモン、生殖腺刺激ホルモン、下垂体前葉ホルモン、インスリン、視床下部ホルモン、副腎皮質ホルモン、性ホルモンなどがあるが、一般的にはホルモンと言えば専ら性に関する物質と思われる。

実は、このホルモンと云う言葉は商標登録されているのである。登録したのは大阪の洋食レストラン「北極星」のオーナーで、それまで捨てられていた内臓で美味しい料理が作れないものかと試行錯誤した結果、グラタンや煮込み料理を完成した。そして内臓料理にはホルモンが多く含まれており、美味しい上に精がつくと宣伝した。これが爆発的な人気を博した。それで 1940 年にホルモン料理として商標登録したのである。

しかし戦前の日本人は一般的に動物の内臓は殆ど捨てていた。つまり大阪弁で、放るもん (ほうるもん) だったのである。しかし戦後の食料難時代に捨てるのは勿体ないとして色々な料理にして食べるようになり、案外美味しいことが分った。しかも内臓料理はホルモンが一杯やから精がつく、元気が出るとの意味で、放るもん料理を洒落てホルモン料理になったとの事である。

まあ、おいしければどうでもエエ話ですがネ。

学歌「はた崑崙か、ゴビの原……」 〈其の 3〉

兵庫県支部長 (学 9 期) 渡辺信治

「濃緑 続く 松の辺に

立つ学舎の 影 をおし——」

吾が懐かしの「母校の学舎」はヴォーリズ建築。

時計台の聳えた「旧本館」の姿は、
現本館ロビーの壁画として見る事が出来る。
「別館」が数棟有ったが、一棟だけが残る。
現在の「歴史資料館」(国の重文)である。

全て素晴らしい「V 建築」であった。
今年は、この V さんの没後 50 年である。

近江八幡では、街を挙げての
記念事業を実施される。

V 建築の女学院岡田キャンパスの 12 棟が
重文に指定され、西本願寺も国宝・重文に。
また、今年は、天皇・皇后ご成婚 55 年であり、
高円宮典子様様の御婚約も発表された。

この様な年、

V 建築の多い神戸でも以下のイベントを企画。

天皇・皇后 両陛下 ご成婚 55 年
高円宮典子様 御婚約発表
W. M. Volies 没後 50 年
〈記念・メモリアル事業 in 神戸〉

1) —— 〈Volies 展〉 —— (無料)

会期 8 月 21 日 (木) ~ 26 日 (火)

会場 神戸市営「まちづくり会館」元町 4 丁目
小阪画伯 (高槻在住)、西本画伯 (学 5 期)
灘校 OB 絵画同好会員 等の V 建築画

V さんと { 大震災、耐震構造。
基督教、YMCA、コロラド大学、
近江八幡、軽井沢・テニスコート
神戸・賀川豊彦。小野市・一柳満喜子。
高槻・高山右近。など等の展示

2) —— 〈・・・音楽隊行進〉 ——

元町商店街等を記念パレード?

3) —— 〈音楽会〉 ——

(イ) 8 月 23 日(土) 3pm ~ 5pm

Pia - Hall (三宮駅北隣の近藤ビル 8 階)

(同ビルの 9 階は Pia-Jurian)

(仁泉会兵庫支部の音楽会・懇親会を併行)

(ロ) 9 月 28 日(日) 2pm ~ 4pm

相楽園 (兵庫県庁北隣) (神戸市営)

和風大庭園に在る会館で、邦楽三昧を

4) —— 〈バスツアー〉 ——

(イ) 近江八幡から神戸へ

9 月 28 日(日)

V 建築群巡り：関学、女学院、大阪医大

フロインドリーブ、大丸・38 番館

神戸文学館 など。

相楽園での邦楽演奏会も。

(ロ) 神戸から近江八幡へ

市を挙げての V 展を開催中の 10 月に

(以上のイベントの主催・共催・後援)

—— 〈主催〉 —— 「渡ろう会」

阪神淡路大震災で、診療所と其の奥の居宅が全壊した渡辺が「明るく、元気に世の中を渡ろう」と始めた会。震災 1 年後の「旅の日」(5 月)に、明石大橋を“渡って”淡路島へ旅したのが始まり。国連主催の「震災 10 周年記念事業」ではシンポジウムを開催。

音楽会、ツアー、スポーツ、講演会

V 精神に則り福祉事業など等も。

(以下の共催・後援は未確定)

—— 〈共催〉 ——

・大阪医科大学、仁泉会

・近江八幡市の

V 没後 50 年記念事業実行委員会

会長・堀江宏先生 (学 3 期)

・V 建築事務所 (大阪)、アトリエ北野

—— 〈後援〉 ——

関西学院大学、神戸女学院、大阪芸術大学、
大阪大学、適塾、大同生命、大丸、大阪ガス、
三ツ星ベルト、大林組、竹中工務店
神戸文学館、38 番館、フロインドリーブ

近江八幡市、神戸市、小野市、兵庫県

(以上 学歌「若き日を惜しみ——」と企画中で
す。宜しく御願い致します。)

追伸 1：学歌「慕いて辿る先賢の

杏林繁み 道遠み——」

学 3・堀江 宏先生、学 5・西本 博先生の両
先賢に、文中に御登場戴きました。感謝。

追伸 2：「V サークル」の発足

数年来、提案して来た V さん絡みの親睦会を
「今年こそ発足を」と企画しています。

平成 25 年度大阪医科大学 バスケットボール部 OB・OG 会総会

平成 26 年 2 月 8 日 (土) の夕刻、ホテルグランヴィア大阪「名庭 A の間」にて、平成 25 年度大阪医科大学バスケットボール部 OB・OG 会総会および懇親会が催された。当日は、日本全国において大雪が舞う天気となった。東京では 27cm の積雪があり、45 年ぶりの記録だそうである。幸いにも大阪では、7 日の夜は雪が舞ったようであるが、8 日朝には雨に変わっていた。ただ、寒いのに変わりはないが、夜には雨もやみ、移動がしやすい天候になったのは幸いであった。また、この日は医師国家試験の初日でもあり、6 年生の体調も少し心配する日となった。

午後 7 時の定刻に、北野直先生 (学 45 期) の司会で総会が始まった。最初に革島康雄先生 (学 20 期) が開会のご挨拶をされた。総会の報告事項は、次の 3 点である。1) OB・OG 会活動として、劉長勸先生 (学 44 期) が第 22 回医師バスケットボール大会 (平成 25 年 11 月 2-3 日、東京大会、船橋市) の結果および第 23 回大会の予定 (平成 26 年 11 月 23-24 日、奈良県立医科大学バスケットボール部 OB 会主管、神戸市周辺) を報告された。2) 新キャプテンである 3 年生の山村昌大君と幡輝世さんが、部活動の現況を報告された。3) 東川雅彦先生 (学 34 期) は新しく開催される医師マスタース大会 (平成 26 年の 3 月 15-16 日、岡山市内) をご案内された。この大会の参



後列左から：山口和男、横田淳司、安田恵美、村木早苗、大竹恵里
前列左から：安田英煥、東川雅彦、安田稔人



後列左から：豊原功侍、伊谷純一郎、吉田裕貴、嶋村亜紀、山村昌大
前列左から：重留一貴、柏木秀基、小川将司、室谷益代、榮樂周子、幡 輝世



後列左から：藤本陽子、藤田今日子
前列左から：菅 敬治、古林圭一、藤田能久



左から：瀧谷公隆、福井美保、宮崎信一郎

加資格は 35 才以上の医師であるため、医師バスケットボール大会のシニア版である。

協議事項は、次の 4 点である。1) 平成 25 年度からバスケットボール部部長にリハビリテーショ

ン医学教室の佐浦隆一教授がご就任された。それに伴い、佐浦教授に OB・OG 会の顧問をお願いしたところ、ご快諾いただいた。司会から「佐浦教授の顧問ご就任」について報告があった。2)



左から：澤田吉英、松井昭彦、岡田茂樹、佐浦隆一教授、革島康雄、飯田 剛（敬称略、以下同様）



左から：山本誠士、出原啓介



左から：芥川 寛、島野裕史、劉長 勸



左から：片嶋 隆、伊丹康夫、北野 直、古林圭一

榮樂周子先生（学 45 期）は平成 24 年度会計を報告された。3）来年度の総会日程は、平成 27 年 2 月 28 日（ホテルグランヴィア大阪）が候補としてあがった。4）宮崎信一郎先生（学 52 期）が新幹事として推挙された。5）総会・懇親会の会費は、原則として初期研修医 10,000 円、医師 13,000 円、年会費は 2,000 円が提案された。以上はすべて総会にて承認された。

次に古林圭一先生（学 49 期）の司会で、懇親会が始まった。まず、岡田茂樹先生（学 24 期）が開宴のごあいさつをされた。新顧問に就任された佐浦隆一教授がご挨拶をされた。神戸大学ご卒業の佐浦教授は、バスケットボール部に所属され

ていた。また、佐浦教授は安田稔人先生（学 37 期）の中学時代の先輩でおられ、学生時代に石神杯、近畿大会などで大阪医大と試合をされたこととお話された。ひきつづいて、松井昭彦先生（学 28 期）が乾杯の音頭を取られた。宴もたけなわの頃には、各先生が近況報告をされた。OB・OG の先生は、各方面で御活躍されておられるようである。年を重ねるごとに思うことであるが、以前は学生として総会に参加された先生が、立派な OB・OG として出席されている。多くの若い先生が出席されて、OB・OG 会をリードしていくのは、頼もしい限りである。OB・OG 会は、各世代に渡る多くの先生が参加することが重要である。世代交代が順調に進んでいくのは、古い OB・OG にとっても良い刺激となる。中締めでは、室谷益代先生（学 33 期）がごあいさつをされた。午後 9 時過ぎに宴はお開きとなった。さらに十数人の先生は二次会にも行かれ、懇親会の余韻を続けて満喫されたようである。

OB・OG 会を盛り上げて、現役学生を応援するためにも、バスケットボール部 OB・OG の先生には、是非とも総会および懇親会にご出席していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

出席者（敬称略）

佐浦隆一教授（リハビリテーション医学教室）、学 20 期：革島康雄、学 24 期：岡田茂樹、学 28 期：松井昭彦、学 33 期：澤田吉英・安田英煥・室谷（植田）益代、学 34 期：東川雅彦、学 37 期：安田稔人・安田（北嶋）恵美、学 38 期：瀧谷公隆、学 40 期：横田淳司、学 42 期：村木早苗、学 43 期：大竹（西岡）恵里、学 44 期：劉長勸・山口和男、学 45 期：芥川寛・北野直・島野裕史・榮樂周子・菅敬治（金沢医科大学）、学 47 期：藤田能久・藤田（真部）今日子・藤本（佐藤）陽子、学 49 期：古林圭一、学 50 期：片嶋隆、学 52 期：宮崎信一郎・山本誠士・福井美保、学 54 期：飯田剛、学 56 期：伊丹康夫、学 60 期：出原啓介。

本学 4 年生：柏木秀基・重留一貴、3 年生：山村昌大・伊谷純一郎・豊原功侍・吉田裕貴・小川将司・幡輝世・嶋村亜紀。

（文責 学 38 期 瀧谷公隆）

リレーエッセイ

蕎麦打ちに挑む

昭和 51 年卒（学 25 期） 小木曾和夫

今日、仁泉会事務局から封書がきた。何かとおもうとこのリレーエッセイの依頼であった。丁寧に子日先生の依頼事項も同封されていた。いつごろからこのような仕組みがあるのか知らないが、取りあえず定期的に出版する必要がある冊子には面白い企画であろうと思った。注意事項を拝見するとなかなか難しい。政治や宗教はだめだとのこと。さすればこの冊子を読まれる方々は同窓生であろうから医学、医者話は多分聞き飽きておられよう。となると、他人には話せなかった秘密の経験談を披露するか、趣味や遊びの話に限定されてしまう。高槻で過ごした 6 年を原点としたわたくしの医人としての 30 数年の話も多分面白くないだろう。そこで考えた挙句、現時点で少しはわたくしの周りの人々に有益になっていると自讃？ している趣味「蕎麦打ち」について話すこととした。

物語の始まりは十年前に遡る。患者さんから蕎麦打ち講習会へのお誘いがあった。市内のコミュニティーセンターで開催された蕎麦打ち教室で私は初めてそば粉に触れ、食物を己の手で作成するという作業を味わった。そして初めて打った蕎麦を食べて「はまった」。それからの言葉では表せない苦労、苦難の年月は今も思い出すと胸が詰まる想いがする。家族にはさげすまされ、職員からは明らかにお世辞としか思われないほめ言葉もらい、材木といわれ、ぶつぶつですね、色々なサイズの蕎麦ですね、新しい麺類ですねと言われた時にはさすがに辞めようと思った。そのように落ち込んでいたわたくしにも、ついに救いの神が現れた。この文章の内容にはあまり関係がないがわたくしの患者さんの 1 人、私が以前勤務していた岐阜赤十字病院から平成 2 年に開業してからも通院してくれている女性である。臍臓に病を持ち、痛みが強く、十分に食べることが出来ないのだが何とかそれなりに現状を維持できている。私が何

か特別の治療を施しているわけでもないのだが、大過なく自宅で暮らして行ける事を非常に感謝されている。その女性の稼業が岐阜でも大きな穀物商であった。僕が趣味で蕎麦を打っているのを聞き及んだ女性の息子さんが、それ以来特上のそば粉と小麦粉、打ち粉を提供してくれることになったのである。もちろん蕎麦を打つという作業は色々うんちくを語ればきりがないと思う。しかしどのような技術があろうとも与えられた粉が蕎麦の味、歯ごたえのかなりの部分を左右すると思う。この世に素晴らしいあの香りを持つ蕎麦粉をもたらした地球に、自然に感謝、感謝である。

毎年大晦日は朝の五時から大忙しである。暖房を消して作務衣に着替え、長良川の水と信州の石臼蕎麦、北海道産の小麦粉とのコラボレーションを楽しみながら無心になる一日を過ごす。気温と湿度、そして何より体調を気にしながら打つ。やがて玉が出来、菊練りの頃には私の脳裏には何もない。そして伸ばす、次いで切に入る。やり遂げる。打ちたての麺を 30 秒の湯掻きで味わう歯ごたえ。つゆを付けずに氷室（飛騨の大吟醸冷酒）のあてにする。至福のひと時である。昼過ぎには友人が「花びらもち」を持参して蕎麦を取りに来る。新しい年を迎える準備が始まる。よい年になりますように！

バトンは学 23 期生の柴田登先生へお願いします。



会員追悼

宮里 昂君（近畿大学医学部名誉教授） を偲ぶ

大阪医科大学名誉教授 中田勝次（高医 17 期）

宮里 昂 君（大阪高等医学専門学校－以下高医 20 期）が亡くなって早や半年が経とうとしている。彼は私の 3 年後輩で、故細川修治学長の同門でもある。正月に彼から年賀状が来たので彼はまだ元気で居ると喜んでいたら、松の内を過ぎて間もなく孝子夫人から喪中の葉書が来たので、びっくりした。早速ご自宅に電話を入れてお悔やみを申し上げたのであるが、年賀状を投函した後に容態が急変して平成 25 年 12 月 27 日に亡くなられ、近親者のみでひっそり見送られたとのことであった。85 歳であった。彼は昭和 3 年、大阪府高石市の旧家に生まれ、旧制大阪府立鳳中学校に進み、4 年修了で、海軍兵学校（海兵）に入学したが、不運にも半年も経たぬうちに終戦になり、同校は解散となった。彼は止むをえず、進路を変更せざるをえなくなり、昭和 21 年 4 月、大阪高医に入学したという経歴がある。昔、海兵といえ、心身ともに健全で、ずば抜けた秀才のみが入学を許される、皆が憧れるエリートの道であった。海兵には、有名な五省という訓言があった。それは、一 至誠に悖るなかりしか、一 素行に恥ずるなかりしか、一 気力に欠くるなかりしか、一 努力に憾みなかりしか、一 不精に亘るなかりしか、である。彼は海兵に在学したことを無上の誇りとし、五省を生涯の信条とした。彼の大阪高医同期及び次期には、彼と同様のコースをたどった者が多かった。今思い出せるだけでも、調子順一（海兵）、田中 寛（陸士、戦闘機パイロット）、山田 亨（海兵）、中井益代（海軍機関学校）、山下貢司（同）、末光 績及び隠岐和彦（陸軍幼年学校、陸士）などである。これらの人々は皆、優秀で、真面目で、しっかりしていた。宮里君もこのような人の一人であった。彼が入学した昭和 21 年、左翼の連中が戦争犯罪追及と称して病理

学の江口教授や解剖学の谷口教授を糾弾する大紛争をおこした。その結果、江口、谷口両教授は退職されたので、それから約 5 年ほどは、病理も解剖も教授不在というまことに不幸な、半ば壊滅状態におかれた。私はそのころ学生の身分で病理教室に出入りを許されていて、病理解剖や組織標本作成の手伝いをしていたが、そんな理不尽なことがあるかとひとり憤慨したもの、いかんとも仕方がなく、ただ歯軋りを噛むのみであった。そういうときに、細川先生が復員し、教室に戻られたが、体調を崩されていたため、病理学を教える先生が居ず、たしか京大の鈴江教授に非常勤講師で来ていただいて講義してもらい、かろうじて難局を乗り切ったような次第であった。宮里君は丁度そのような混乱期に入学したわけで、病理学は鈴江先生に教えてもらったはずである。それから間もなく宮里君は病理教室へ出入りするようになった。たぶん細川先生に誘われたためであったのであろう。当時は食品衛生状態が極めて悪かったので回虫や鞭虫などの寄生虫が学童間に蔓延しており、細川先生が寄生虫学が専門であったため方々から検査の依頼が殺到し、それに應えるために、私もしばしば宮里君らと一緒に学童の検便に行った。それがきっかけで私は彼と知り合ったのであるが、以来かれこれ 60 余年の付き合いと云うことになった。私は細川先生に誘われて病理教室に昭和 25 年に入室し、助手にして貰ったのであるが、敗戦後の混乱がまだ治まりやらぬ、食うことすらままならぬ時代で、そのうえ教授も不在と云う状況の病理教室にはいるなど、全く狂気の沙汰であったが、まあ何とかかなるだろう、そして学位くらいは取れるだろうという呑気な気持ちで入室した。一生病理を続ける気など毛頭なく、ましてや教授になるなど夢にも思っていなかった。今から振り返ってみると随分無鉄砲な話であったが、宮里君もたぶん私と同じような考えで病理に入ったのではなかろうか。宮里君は、昭和 27 年大阪医科大学副手になったが、まもなく、細川先生の山口医科大学病理学教授として赴任に際してお供して山口大学へ移り、助手になり、講師、助教授と昇進し、山下 貢司君（学 2、川崎医大病理学教授、病院長）とともに 21 年間、宇部に在って細川先生を支えた。寄生虫、原虫学を専門とした。

地味な基礎医学のなかでも際立って地味で、あまりやり手がない学問領域を辛抱強く黙々と続けたことは、ただただ立派という他はない。併しその苦勞と努力は、昭和 49 年、近畿大学医学部寄生虫学教室教授に迎えらるることによって完全に報われた。22 年前に、病理教室に入ったときには、私も同様であったが、考えもしなかったことであったに違いない。近畿大学には、平成 11 年に退職するまで 25 年勤めたが、その間彼は研究のほかは全精力を教育に傾注した。彼はその人柄と能力、教育に対する熱意により大学要人から絶対の信頼を得、学生生活委員長、教務委員長を歴任した。蓋し適任というべきであった。彼は常々私に、僕に大阪医大のレベルの学生を預けてくれたら、国家試験 100%合格を達成してみせると言っていた。彼はそれほどに教育に力を注いでいたので、現在の大阪医大の先生方にも、そのくらい熱をいれて教育してもらいたいという願望を述べていたのであった。尚、彼は昭和 57 年第 38 回日本寄生虫学会西日本支部大会会長を務めている。

彼は温厚、堅実、泰然として動ぜず、清濁併せ呑む度量を持ち、その一方要領の良いところもあった。そして人の世話を焼くことを厭わなかった。彼の世話になった大阪医大の卒業生やその子弟も少なくない。そのような人柄と能力ゆえに彼は近畿大学を定年退職後も、幾つかの公職から要請されてその仕事にたずさわった。一 大阪府重症身心障害児施設 枚方療育園医師、評議員。一 大阪府医師会寄生虫対策委員会委員、一 医療法人山西会理事、一 医療法人白峰会清和台病院院長、理事、一 医療法人清仁会介護老人保健施設ひまわりの里 医師、一 高石市及び大阪府公平委員会委員長、一 高石市取石中学 PTA、同 PTA 連絡協議会会長、等などである。それらの教育並びに社会奉仕に関する多大の功績に対し平成 21 年瑞宝中綬章が授与された。

彼は、私と同様に喘息持ちであった。晩年前立腺癌を患ったが、それは幸い治療が奏功して治まっていた。しかし、彼にはかなり以前から変形性頸椎症が起っており、それによる四肢のしびれや運動障害が彼を悩まし、特に近年その悪化が、彼に車椅子生活を強い、ますます彼を苦しめ、いらつかせた。そしてついに臥床状態になり、電

話での会話も出来なくなった。もう一度会話を交わしたいと思っていた矢先の訃報であった。惜しい人を失って残念でならない。立派な生涯であった。唯々御冥福を祈るのみである。

山下君や山口大学の内野教授はすでになく、去年病理学教室の先輩三好 勝先生がなくなり、今度は宮里君の死である。寂しい。

『平成 26 年 6 月 6 日記す』

ご投稿のお願い

下記の要領にて、多くの会員皆様からの投稿をお願いします。

記

☆支部会、クラス会、趣味の集会などの案内や報告

☆「仁泉のひろば」のコーナー：

*研究論文の要約（以前に他誌に投稿された内容でも結構です）

*随想、紀行、写真、絵画、俳句、短歌、川柳などの趣味や特技

*紹介したい店、場所、物など

☆本誌に取り上げて欲しい話題

字数には制限は設けません。葉書 1 枚、便箋 1 枚でも結構です。

☆広告に関して：

会員自身が出される広告は現在 100 字程度まで無料です。内容は、人材募集、開業場所の紹介、医院承継、ブライダル、趣味の発表会の案内などです。詳細については事務局までお問合せ下さい。

（1 頁広告については有料の場合があります。）

☆送付先

〒 569-8686 大阪府高槻市大学町 2 番 7 号

大阪医科大学仁泉会 事務局

TEL 072-682-6166 FAX 072-682-6636

e-mail : jimmu@jinsenkai.net

※原稿は郵送・FAX・e-mail でご送付くださいますようにお願いします。

事務局 編集係



冊子切り抜き



2014 年 5 月 24 日発行の日本医事新報に田中英高先生（学 29 期）の記事が掲載されましたので、

ご紹介いたします。

全国各地の新聞・冊子等に卒業生に関する記事が掲載されました節には、新聞・冊子等原本（印刷手続き後お返しします。）ならびに原稿等を事務局宛にお送りくだされば幸甚に存じます。

学術

一週一話

一週一話

小児思春期の失神：起立試験の重要性

田中英高（大阪医科大学小児科准教授）

「子どもがよく倒れるのです」と、自分よりも大きい子どもと受診する親がいる。家で倒れる現場を目撃したり、学校で倒れて頭を打ったりしていると、親は悪い病気ではないかと動揺し、時に精密検査を熱望してくる。一方、子どもは倒れた記憶もあいまい、加えて反抗期のためか、親と一緒に診察室でろくに口も開かない。勢い「とりあえず検査をしてみましょう」となってしまう。血液検査、X線、脳波、心電図、MRI、場合によってはホルター心電図にビデオ脳波、揚げ句の果てに心カテ電気生理検査までやれば医療費も跳ね上がる。「結果はどれも悪くありません」という説明に納得しない親なら、さらに高度先進医療の検査を繰り返す。そのようなケースを経験した読者もいるだろう。親の心配もよくわかるし、検査を繰り返した担当医の困惑もわかる。

➤ どのような厄介な事態を避けるにはどうしたらよいのだろうか。思春期失神の原因として、てんかんなどの神経疾患や不整脈をはじめとした心臓疾患など、重篤な基礎疾患は絶対に見落とせないが、その頻度はそれぞれ9%、2%と少ない¹⁾。80%は反射性失神であり²⁾、起立性調節障害（orthostatic dysregulation: OD）に伴う血管迷走性失神や、暑気、咳、注射などの痛み刺激によって誘発される状況性失神が含まれ、ODの頻度が圧倒的に多い。ODには失神以外に朝起き不良、寝つきの悪さ、頭痛、動悸など様々な症状があり、それらを把握している親は1/3にすぎない。そうであれば、診察室でムスッとしている思春期の子どもから聞き出すしかない。ここは親に席を

外してもらい子どもに問診しよう。丁寧に優しく。親がいなければ、案外、素直に答えてくれるものである。OD症状の2つ3つもあれば、親子に説明して起立試験を実施しよう。

起立試験にはactive standing(AS)とhead-up tilt (HUT)がある。ASはシェロンテストとも言うが、臥位から能動的に自分で起立させ立位を保持する方法であり、HUTは傾斜台にもたれて60～70度の角度で立位を保持する方法である。

小児～思春期での上記2試験の失神誘発率はほぼ同等と考えられるが、7分間の短時間立位での比較では、HUTよりASで誘発率が高かった²⁾。血圧低下効果はHUTで強いが、失神誘発因子である心拍数の増加はASで強い。成人での失神誘発率はいずれが優れているのか。1つの集団で両者を比較した研究は見当たらないが、HUTのほうが優れていると信じられている。

いずれの検査も突然の失神発作や徐脈に備えて、血圧と心電図をモニターしながら行うことが望ましい。この点、Finapres®やFinometer®などの非侵襲的連続血圧測定装置があれば、リアルタイムに血圧・脈拍がモニターできるので心強い。もし失神が誘発されて血管迷走性失神と診断しても、他疾患の除外も忘れないようにしたい。HUTの診療報酬が認められたので失神の診断法として普及するであろう。

【文献】

- 1) Massin MM, et al: J Pediatr. 2004;145(2):223-8.
- 2) 田中英高: 心電図. 2014;34(suppl 1):3-16.

本 部 だ よ り

会 員 訃 報

次の会員が亡くなりました。謹んでご冥福をお祈り致します。
事務局編集係

高医 11 期 南保友英先生

平成 26 年 4 月 21 日肺炎・心不全・心房細動の
為ご逝去（94 歳）。昭和 16 年卒。

三重県伊賀市にて南保診療所（内科・外科）を
開業されました。

また、仁泉会評議員として会務運営にご尽力い
ただきました。

ご遺族 妻 ひさ様

高医 12 期 階堂嘉壽雄先生

平成 26 年 5 月 25 日呼吸不全の為ご逝去（94
歳）。昭和 19 年卒。

先代のもとでご勤務の後、昭和 44 年に階堂診
療所（外科・内科・整形外科・皮膚科）をご開設
になりました。生野区医師会では最長老であられ、
平成 12 年に閉設されるまでのながきに亘り地域
医療に貢献されました。

ご遺族 長女 千嘉子様

高医 15 期 山本孝司先生

平成 26 年 3 月 28 日誤嚥性肺炎の為ご逝去（91
歳）。昭和 20 年卒。

広島県尾道市にて耳鼻科・内科をご開業になり
ました。

ご遺族 次男 亮輔様

学部 4 期 中坪本治先生

平成 26 年 4 月 23 日大腸がんの為ご逝去（84
歳）。昭和 30 年卒。

卒業後、母校での研修を経て南大阪病院に勤務
されました。昭和 40 年に広島市にて産婦人科医
院をご開業になり、平成 13 年に閉院された後も
勤務医として生涯現役を通されました。

ご遺族 妻 信子様

学部 6 期 磯橋 保先生

平成 26 年 1 月 18 日肺炎の為ご逝去（82 歳）。
昭和 32 年卒。

麻田外科、南大阪病院、金沢病院（神戸）での
ご勤務を経て、昭和 43 年より西宮市にて外科・
内科の診療所を開設されておられました。

ご遺族 妻 ひろ子様

学部 8 期 村上洋司先生

平成 26 年 5 月 4 日敗血症・腸炎の為ご逝去
（81 歳）。昭和 34 年卒。

高槻市にて外科・整形外科・リハビリテーショ
ン科をご開業になりました。

ご遺族 長女 幸子様

学部 11 期 松岡 出先生

平成 26 年 1 月 26 日心不全急性増悪の為ご逝去
（76 歳）。昭和 37 年卒。

卒業後、昭和 38 年～京都大学病院、昭和 60 年
～静岡県立総合病院でのご勤務の後、平成 4 年か
ら平成 26 年まで枚方市にて渚クリニック（耳鼻
咽喉科）を開業されておられました。

ご遺族 妻 素子様

学部 23 期 玉井洸三先生

平成 26 年 5 月 15 日膀胱がんの為ご逝去（66
歳）。昭和 49 年卒。

長野県東筑摩郡にて内科・消化器科をご開業に
なりました。

ご遺族 次男 方貴様

学部 31 期 宇野雅史先生

平成 26 年 5 月 13 日ご逝去（57 歳）。昭和 57
年卒。

卒業後京都府立医科大学にて研修され、京都第
一赤十字病院循環器科員、京都府立医科大学助手、
京都府立与謝の海病院医長をお務めになりました。
平成 8 年 5 月京都府宮津市にて宇野内科循環器科
医院を開設されました。

ご遺族 妻 則子様

学部 49 期 吉田 泉先生

平成 26 年 3 月 4 日呼吸器不全の為ご逝去 (39 歳)。平成 12 年卒。

ご両親とともに大阪市阿倍野区・吉田眼科医院に従事されておられました。

ご遺族 父 秀彦様

ことわざ 2

ぼん太 (学 31 期)

学部 50 期 星加輝久先生

平成 26 年 5 月 6 日脳実質損傷 (交通事故) の為ご逝去 (42 歳)。平成 13 年卒。

卒業後、母校放射線科に入局されました。平成 18 年 6 月より済生会西条病院にて内科医として、また平成 23 年 12 月よりさいじょう会星加医院非常勤医としてご勤務なさっておられました。

ご遺族 妻 真理様

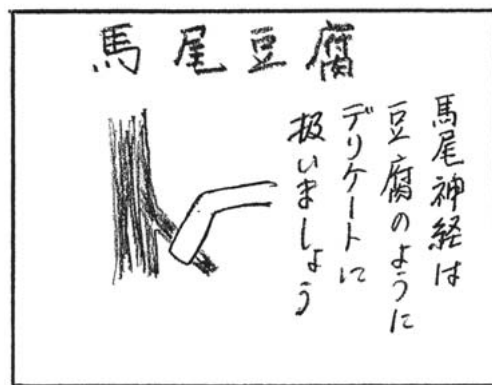
◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ **編 集 後 記** ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

先日行われました総会で、前理事長である若林明先生 (学 7 期) が印象深い言葉を述べておられましたので、紹介いたします。

「同窓会は縦横の糸で繋がっている。縦糸は同期生という糸。横糸は同じ地区という糸である。この、二つの糸の重なるところに、学年評議員、地区評議員や支部長の先生方がおられる。」ということでした。新社团法人移行に伴い、評議員会は議決機関ではなくなりましたが、評議員の先生方の重要性は変わりません。ご多忙の中、評議員、支部長を引き受けていただいている諸兄にあらためて感謝申し上げます。

編集部からいつものお願いです。先日、府内の某支部長に「先生のところは支部会をなさっていないのですか？」と尋ねたところ、毎年開催しているとのことでした。残念ながら、仁泉会ニュースには記事投稿がありませんでしたので、状況がわかりませんでした。支部総会、学年同窓会等を開催されましたら、ぜひお知らせください。単なる飲み会の写真でも結構です。よろしくお願いいたします。

(治)



仁泉会のホームページと facebook をご活用下さい！

会員の皆様の利便向上をめざし、ホームページを更新致しました。各種会合のお知らせ等には是非ご活用頂きたくご案内致します。

今後、ホームページと facebook にて最新の情報をお届けしてまいりますのでご参加よろしくお願い致します。

※支部会報やクラス会報をご投稿いただければ、電子化して掲載致します。

仁泉会ホームページ (<http://jinsenkai.net/>)

※「大阪医科大学仁泉会」で 

医療ビルテナント募集

場所：大阪市浪速区難波中2丁目3-3

3F エリア：約 40 坪

坪単価 12,000 円(要相談)

保証金 家賃の 10 ヶ月分(要相談)



クリニックビルのテナントを募集いたします。3F エリアになります。

1-2F は、内科・胃腸科
4F は、皮膚科・形成外科
5F は、婦人科
開業中
大阪難波駅すぐという好立地条件。

開業をお考えの先生方、お気軽にお問い合わせ下さい。
詳しくはお電話にて。

学 36 期 森川浩志

心療内科・眼科・耳鼻科など最適

お問い合わせ先
仁泉会事務局
TEL 072-682-6166

大阪府の保健所や本庁で勤務する 公衆衛生医師を募集中！

(専門分野や勤務経験は問いません)

勤務場所、職務内容

大阪府内の保健所や本庁等に勤務していただきます。

【保健所における主な医師業務】

- 感染症から府民を守り、府民の健康づくりを支援
- 未熟児や難病患者さんを支援
- 地域の医療機関の安全安心を確保
- 疫学調査を行い、地域の健康課題を把握・対応

【本庁における主な医師業務】

- 府民の信頼に応える救急医療システムづくり
- がん・生活習慣病から府民を守る政策の推進
- 広域における感染症対策の実施

※府保健所の所在地は

大阪府保健所

で

検索

すべてが最寄駅から徒歩
圏内で、通勤に便利！！

勤務条件・研修など

- 年 収 30 歳 約 870 万円
40 歳 約 1260 万円
- 勤務時間 原則 9:00～17:30(休憩 45 分)
土・日・祝日、年末年始は休み
- 休暇など 年次休暇(20 日、1 時間単位で取得可)、
特別休暇(夏期、産前産後、育児時間)、
介護休暇、育児休業
- 主な研修 ○ 医療機関・大学等での現任研修
府立病院機構の各病院、大阪大学大学院など
○ 最新トピックスをテーマとした業務研修
* これらの研修には職務として参加でき、
個人の負担はありません。
- 応募資格 64 歳以下で、医師免許を有する人

勤務医師の声

- 年次(有給)休暇は 1 時間単位で取れるので、急な用事にも必要な時間分だけ取得できるのがいい。
- 業務研修など研修体制が充実しているのがいい。
- 公衆衛生医師として勤務しながら医療機関等での臨床現場経験も積めるのがいい。

POINT

働きやすい職場です。
(勤務する医師の約 2 割が女性)

中途採用や、出産、子育て
によるブランクも研修で
しっかりサポート！！

臨床から転職した
医師も複数います！



大阪府健康医療部 健康医療総務課 人事グループ
〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 電話 06-6944-7257 (直通)
電子メール kenisomu-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp
大阪府ホームページ【大阪府公衆衛生医師職員採用ガイド】
<http://www.pref.osaka.jp/chikikansen/kousyueiseishi/index.html>

または

大阪府公衆衛生医師

検索

“大阪医科大学関係者の皆様”へ

FELICE で フェリーチェ 理想の結婚

フェリーチェは、メディカル人材企業との提携を通じて、
医療の第一線でご活躍の医師・歯科医師を中心にお迎えし、
理想の結婚をプロデュースすることを目的として
創設された会員制クラブです。

万全の個人情報管理と医療業界を熟知した専任コーディネーター
だからできる「洗練された出会い」をあなたに。

< 成婚事例 >

男 性		女 性
31歳 大阪医科大学 医師	♥	29歳 大阪外国語大学 会社員
39歳 関西医科大学 医師	♥	33歳 兵庫医科大学 医師
35歳 大阪市立大学 医師	♥	31歳 大阪医科大学 医師
34歳 慶應義塾大学 医師	♥	26歳 神戸女学院大学 英語教師
36歳 神戸大学 医師	♥	33歳 関西医科大学 医師
37歳 大阪医科大学 医師	♥	31歳 山口大学 医師
37歳 大阪大学 医師	♥	30歳 武庫川女子大学 薬剤師
33歳 大阪医科大学 医師	♥	27歳 神戸薬科大学 薬剤師

大阪医科大学関係者様 限定キャンペーン

詳しくはお問合せください。



フェリーチェは、個人情報保護を第一に、あえてオーソドックスなスタイルを守り、
医療業界を熟知した専任コーディネーターがご本人様のお人柄・ご要望をしっかりと把握し、
最適な相手をご紹介いたします。

●入会資格

◇男性25歳～50歳 医師、歯科医師

◇女性20歳～37歳 医師または短大・専門学校卒以上

男女ともに結婚をお考えの独身の方

※上記条件を原則として、そのほか本クラブの独自の入会審査基準がございます。

詳しくはフリーダイヤル、またはホームページにて、フェリーチェのすべてがわかる資料をご請求ください。

☎ 0120-683-156 www.felice.cc

フェリーチェ

検索

※「フェリーチェ」で検索してください。

受付時間 / 10:00～20:00 水曜定休日

フェリーチェはおかげさまで **創立12周年** を迎えました。そして、約4000社ある事業者の中で「会員内容の的確さ」「スタッフのサポート体制」など
11項目からなる「顧客満足度の高い会社」**2年連続 総合1位** (オリコン株式会社調べ) との評価をいただきました。

今後とも「真の顧客サービス」を目指し、皆さまのご結婚を全力でサポートさせていただきます。

無料 親御様向け説明会のご案内

- 開催日時: 7/15(火)、17(木)、18(金)、22(火)、24(木)、25(金)、29(火)、31(木)、8/5(火)、7(木)、
12(火)、14(木)、15(金)、19(火)、21(木)、22(金)、26(火)、28(木)、29(金) 各日14:00～
- 会場: 芦屋ラウンジ・銀座ラウンジ
- 専用ダイヤル: 芦屋 0797-25-1076 / 銀座 03-6228-5720 (10:00～20:00、水曜定休日)

毎月1300件以上のお見合いをコーディネートしているプロフェッショナルがどんなご相談にもお応えします。

プライマリッジ株式会社
www.prime-marriage.com



結婚相手紹介サービス業認証機構より適正な
サービス事業者として認証付与を受けています。



経済産業大臣認定
「認定個人情報保護団体」対象事業者

個人情報管理・プライバシー保護には
細心の注意を払っています。

芦屋ラウンジ 〒659-0068 兵庫県芦屋市葉平町6-16 芦屋ファルファール4F 梅田ラウンジ 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第四ビル11F 銀座ラウンジ 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル4F